



# さくら通信

第9号

令和8年1月26日

発行者 校長 榎田 慶一



## 桜丘小学校の学校教育目標

～ 共に学び合い、心豊かにたくましく生きぬく子どもの育成 ～

- 【本年度のスローガン】
- ・互いに認め合い、協力して活動する子ども
  - ・児童・保護者に寄り添う職員集団
  - ・キーワード 「桜丘プライド」「自己肯定感」「共感的理解」

## 2026年(令和8年)がスタート

2026年(令和8年)がスタートしました。今年の干支は「午(うま)」ということで、昨年末の全校集会(12月23日実施)では児童に以下のような「午年」に関するお話をしました。

馬は、「神様の乗り物」といわれ神社などでは「神聖な動物」として扱われています。「絵馬」に「馬」が描かれているのもこのためです。つまり「馬」は願いをかなえる使者であるともいわれています。

そして、馬は「力強く前に進む」というその姿から、午年である2026年は「迷いを断ち切る」「新しい一步を踏み出す」「挑戦する」のに良い年であるともいわれています。

皆さんも、来年は新しく何かにチャレンジするとよい年になるかもしれませんね。ぜひ自分の可能性を信じていいろいろなことに頑張ってほしいと思います。



2026年が皆様にとって幸せな年になることをお祈りいたします。



## 薬物乱用防止教室

昨年12月19日(金)5・6年生を対象に薬物乱用防止教室を実施しました。北九州少年サポートセンターの森山ますみ先生にご来校いただき約1時間、お話をさせていただきました。

以前は北九州市ではシンナーの乱用が多発しており、警察の検挙数や補導数も全国でも「ワースト1」と言われていました。現在はシンナー等の乱用はなくなり、それに代わり「違法薬物」が蔓延しているとのことでした。特に「大麻」は非常に手に入りやすくなっています。SNSを使って薬物の売買が行われ、その状況が非常に見えにくくことが原因として言われています。

SNSは多くの方々と繋がれるというよさの反面、なりすましや誹謗中傷などの課題も叫ばれています。SNS上の甘い言葉にだまされ、必要のないものを買わされたり、個人情報を提供してしまったりすることも多発しています。

このようなことを防止するためには、SNSを正しく使うことは当然ですが、命の大切さを認識し、一日一日を健康的に過ごしていくことであると森山先生は話をされました。あらためて「お互いを大切にする心」を振り返るよい時間になりました

## 新1年生入学説明会

1月22日(木)、次年度本校入学予定の子どもたちと保護者を迎えて、新1年生入学説明会を実施しました。

大変寒い中、たくさんの子どもたちと保護者の皆様にご参加いただきました。子どもたちは、来校後、本校の1年生と一緒にゲームなどを遊び、交流を深めました。本校1年生が「お兄さん・お姉さん」となり入学予定の子どもたちと関わる姿は、いよいよ学年が一つ上がる心構えができてきたように感じます。

入学予定の保護者の皆様におかれましては、不明な点や不安なことなどがあれば、遠慮なく学校までご連絡ください。

## 避難訓練(火災)実施

1月19日(月)に火災を想定した避難訓練を実施しました。避難訓練については、本校危機管理マニュアルに基づき、火災・地震・不審者侵入等を想定し時機を見て実施をしています。

今回の火災訓練は「授業中に給食室から出火した」という想定で実施をしています。児童は避難の際の注意点「お(押さない)・は(走らない)・し(しゃべらない)・も(戻らない)」を各担任から指導を受け訓練に臨みました。

学校の規模にもよりますが、全児童・職員が5分以内に避難を完了することが理想だといわれています。本校では全人員が運動場に避難完了するのに要した時間は4分15秒でした。これは非常に速く、一人一人が高い意識をもって取り組んだ成果だと感じています。

災害は、いつ、どの場所で起こるかわかりません。そして、災害に遭遇したときは、冷静になって考え、判断、行動します。自分の命を守ることが最優先です。

ご家庭でも、災害時の対応についてどのようにして避難するかなど家族みんなで考えておくことが大切です。どうぞよろしくお願ひします。

おさない はしない



しゃべらない もどらない

